



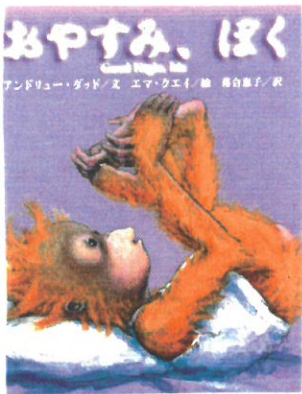
寒い日の中に少し暖かい日があったりと、もうすぐ春、卒園・進級の季節ですね。

さて、最終回の絵本紹介会ですが、昨今の状況から実際に開催することが難しく、紙面のみの開催とさせて頂きました。今回は同好会のメンバーのみでなく、全保護者の方へ拡大して募集した所、なんと!!48冊の紹介を頂きました！何とも嬉しく、感謝する限りです。本当にありがとうございました。長編になりましたが、ぜひお時間のある時に読んでいただければ幸いです。一冊でも、素敵な絵本との出会いになりますように。



おかあさんはね I Wish You More エイガー・クラウス・ローゼンタール

いつも子育てに追われる毎日で、イライラばかりの3時もしばしばありますが、子供が生まれて、育つ過程で母なり誰しも思う、子供に対しての優しい気持ちかまとめられた作品です。(ほし・おのこ)



おやすみ、ぼく Good Night, Me アンドリュー・ダウト

子どもが寝つくまでの様子を、とても可愛く表現している作品で、なにかとても優しい気持ちになります。(ほし・おのこ)



おふろだいすき 松岡享子・作/林明子・絵

林明子さんのあたたかみのある絵が本当に好きです。子どもの頃大好きだった絵本で、どうぶつが登場するたびに おふろがおおきくなっていくところと、シャボン玉のページが好きです。

読むとほかほかしあわせな気持ちになります！(ほし・小不^不十夏)



たべもんどう 鈴木のりたけ

リズムが良く、何度読んでも楽しい絵本です。絵のタッチが独特でクセになります。こまかく描かれているので、隅々まで絵をみていくと いろんな発見があり面白く、

子どももお気に入りです。(ほし・小不^不十夏)



リゆうが あります : ヨシタケシンスケ

主人公の男の子が、つい親が注意してしもう様は、愛ほくせも、その理由を付けて母親に説明する物語。その理由が、可愛く、子供も喜んで読んでと喜んでくる一冊です。

(ほし・塩塚)

☆ガストンのきぶんをととのえるえほん☆ (ぶんえ ぶんえ ぶんえ)
おこりたくなったらやってみて! (ホーリー・ミアン・ジョウ・ツヌ
やく 垣内 礎子)

「きぶん」によっていろいろかわるたてがみをもつユニコーン「ガストン」のお話です。呼吸法でネガティブな気分をととのえるやり方が子供にも分かりやすく書いてあります。子供だけではなく大人もやるという思いが、

(ほし・田中)



おりこうなビル (文・絵) ウィリアム・ニコルソン (訳) フバキはらななこ

手書き風の文字がいい味を出しています。
人形のビルが頑張る姿に応援したくなります。
読み側も力が入ってしまうお話です。

(つき・菊池)



昆虫の迷路 香川元太郎 / 作・絵

遊んで学べる迷路絵本です。
いろいろな昆虫の名前など、迷路やかくし絵を追っていくうちに楽しみながら親子で学べる本です。

(つき・菊池)



あわてんぼりんご じゃんぼかめ / 作・絵

りんごのおかあさんが主人公のお話です。
おっちゃんおにいさんが、とても明るいおかあさんです。

(つき・菊池)





女佐々木たつ
子うさぎましろのお話 絵三好石也

クリスマスのお話。白うさぎの子「ましろ」がもえがらを一本につけて、サンタさんに2回目のプレゼントをもらうお話。
いけばひん、よく読んでいました。大人になった今読むと、サンタさんの気持ちがよくわかります。(つき・ス保)
子どもをもっと信じて見守っていく...母として日々を省みることもできるお話です。^{あかね}



うんちっち ステファニー・ブレイク 作
ふし井 みさ臣 訳

「うんちっち」この一言しかしゃべれないうさぎの子。
ところがある日 おおかみに食べられ、うさぎの子に変化が...。
絵も独得で面白いです。リズム感がとても良く、大人モクスッと笑ってしまう作品です。(つき・清水)



おっとあぶない

子ども達のまわりの危険について教えてくれる50年前の絵本です。棒人間のイラストにリアルな事故の実態が描かれていてパンチがあります。今回久々にこの本を思い出してネット検索しました。早く読みたいです！(かせい・あわり)



ぶたのたね

足が遅くてぶたをつかまえたことがないおおかみが「ぶたのなま木」の種をもらい、植えてみると...
親子で笑える一冊です！
(かせい・岡田)

いもうとのにゅういん



いもうとのにゅういん さく、筒井頼子 絵、林明子

私が小さい頃から大好きで、娘も今お気に入りの絵本です。
2人姉妹のお姉ちゃんの成長を描いた絵本で、優しい物語です。
お姉ちゃんの気なげさに泣けてきます。

(かせい・川崎)



でんせつのかいだいあんまんをはこバ サトシン

絵が特徴的で、文章は「万策つき果てたか」など格好良い感じで…。子ども向きではないように見えますが、大人も子どもも笑顔で読める絵本だと思っています。ぜひ、絵に負けずに最後まで読んでみて下さいませにやります！
(かせ・川崎)



生きものつかまえたらどうする? 女 秋山幸世 写真 松橋利世 絵こばようこ

自然いっぱいのお池の川幼稚園!! 子供達がいろんな生き物を捕まったり、食いたいと言いだしたりどうして良いか困ったことはありませんか? 食い方からまめ知識までイラストも入って見やすく、家にあると便利な1冊です◎
(かせ・澤島)



おもち一つでたんまりくらべ 大川悦生

つきたてのおもちを七つもらったおじいさんとおばあさん。一つずつ食べていって残った一つのおもちをどちらが食べるか、たんまりくらべをして勝った方が食べることに、ねずみやどうぼうに食べられそうになって…。あといくつになった? と数えながら読んでいます。
(かせ・年中・鈴木佳代子)



うっぽんぽん 作・わけいづな あや

とうもろこし、きゃべつ、トマトなどの野菜が洋服をぬぐうように皮をぬいで、最後はみんな一緒に鍋のお風呂に入る絵本です。皮をぬぐう時のかけ声が楽しいです。
(かせ・森) 年中



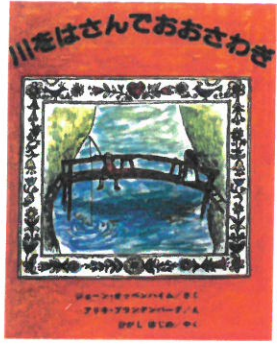
しゃっくりがいこつ

しゃっくりが出て止まらなくなってしまう「がいこつが」、しゃっくりを止めるためにアロケ おばけのアイデアと共にがんばるお話です。一生懸命しゃっくりを止めようとするがいこつがかわいい!
(かせ(長)・板倉)



おおきな木 シェル・シルヴァスタイン / さく・え
ほんに: きんいちろう / やく

私が独身時代に、友達がプレゼントしてくれました。当時は、
ピンとこなかったのですが。(笑) 家族や子どもができた今、
とってもひびきます。そして、絵本のプレゼントっていいなあと思います。(こ)
(かせ・大村)



川をはさんでおおさわぎ ジョーン・オッペンハイム

川をはさんで、東と西でケンカばかりの村人たち。嵐の日
に、一つの橋が流されて、村は静かになってしまった。
我が家では、寝る前の読み聞かせ定番の絵本です。
(かせ・大村)



サン・サン・サンタ ひみつきち かこさとし

北極の氷の下の、誰も知らない大きな工場で
おもちゃを作っているのは一体誰!? おもちゃ工場のシーン
ではページいっぱいにおもちゃが描かれていてとっても
あくあくします♡ (かせ・鴨志田)



おかしなゆき ふしぎなこおり (写真・文) 片平 孝

驚くような積み方、凍り方をした雪や氷の写真が
載っています。ページをめくると、写真の中の景色に
すい込まれる楽しい一冊です。私は表紙の写真が
一番お気に入りの積み方です。(かせ・鴨志田)



ほくのロボット大旅行 / まつおかたつひで 松岡達英 作 福音館書店

自分で作った大きなロボットを操縦し、世界を飛びまわり
行く先々で、たくさん生きものたちに出会います。よみかきせと
いよりは見て楽しむ本です。ロボットの完成図や最後に図鑑の
ように生きものを紹介してくれる所が子どもにも
くすぐると思います (かせ・佐久間 年長)



『はじめてのキャンプ』 林明子 さく・え 福音館書店

ちっちゃい女の子のなほちゃんが、お兄さんお姉さんと初めてのキャンプへ出掛けます。小さい子には出来ない、ことをしつずつ乗り越えていく小さな背中に、今は自分の子ども達を重ねて、お話を味わっています。(かせ・菅原) 年長



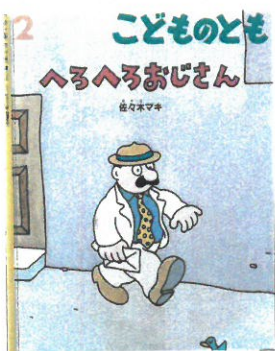
『からすのパンやさん』 かことし 作・絵 偕成社

いずみがもりにある、からすのパンやさん、のお父さん・お母さんオモチちゃん・リンゴちゃん・レモンちゃん・チョコちゃんのありのままの生活が楽しく描かれています。おいしいおもしろい たくさんパンや、からす達の表情や個性をじっくり読むのが (かせ・菅原) おすすめです♡ 年長



おおきな おおきな おいも 赤羽末吉 作・絵

赤羽末吉のダイナミックな絵と、子どもたちの面白さに即買いました。この絵本を見ていると、ミセのり幼稚園みたーいだなあって思います。子どもが卒園しても、幼稚園を思い出げにくかったらこの絵本を読みたいと思います。
（かせ・丹野）
（あか）



へろへろおじさん 伊佐木マキ 作・絵

おじさんは手紙を出しに行っただけなのに、途中で何度もひどい目にあい、じも体もくたくたになったところで女の子のやさしさにほっとお話をします。ありえないようなひどい目にあう所が子どもはおもしろいようです。(かせ・丹野)



おにりんぼうおじさん おかいみほ 作・絵

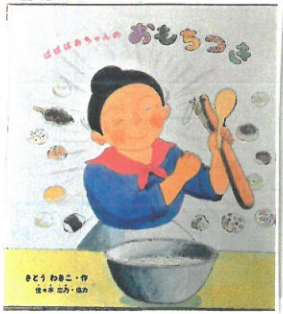
息子が好きな絵本です。突如現れたおじさんが、「僕」が言うことをきかない度に小さくなって行って、しまいには消えてしまう... 何ともユーモラスな内容とシユールな絵が印象的な絵本です。

(かせ・丹野)



ゆきだるま うさぎ 文 田中 てるみ
絵 ぶんしん ありこ

あつちゃんとあつちゃんが作ったゆきだるまのうさぎのお話です。
ゆきだるまがとってもかわいい。雪が降ったら子どもと一緒にゆきだるま
うさぎをつくり、雪あそびをしよう。素敵な絵本です。🐰🌨️
(かせ・友部)



はははあちゃんのあもちつき 工とう きわこ・作
作 佐口本 美由・橋本

ある寒い冬の日、雪合戦が、あつちゃんのお腹がすいた。子供たちは「はははあちゃん
りゅうのおもちつき」で「あつちゃん」のおもちを作ります。読んで後、
「やってみよう!!!」と思う一冊です。おもちと一緒に「はははあちゃんりゅう」に
挑戦。美味しいものもあつちゃん「はははあちゃん」という味を (かせ・橋本)
あつちゃん「あつちゃん」注意あれ!!



こよみともだち わたり ありこ さく
まじろ えつこ え

暦の家が12軒。みんなひしひし「あつちゃん」住んでいました。あるお正月、「あつちゃん」
「あつちゃん」の「あつちゃん」と「あつちゃん」が友達を呼び出します。12「あつちゃん」
文章と1月～12月の季節感が呼ばれる一冊です。最後には素敵な
「あつちゃん」住んでいますよ (かせ・橋本)



もったいないばあさん 真珠 利子

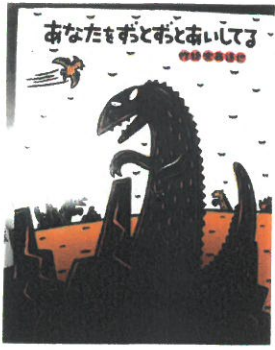
絵が可愛らしくて好きです。フッフッ捨ててしまうものが、
怪獣スーツやオカシな道具に「あつちゃん」残しておくこと...こと
あるかも!? そんな前向きな気持ちになれる本です。
(かせ・小関)



じうちりんのあつくみち かとう あじゆ

息子の最近のお気に入りシリーズ。小さくなって、じうちりん(虫?小人?
謎の生物)と一緒に町を冒険している気持ちになれるほのぼの可愛い
絵本。季節感あふれる優しいタッチの絵に大人も癒されます。

(にし・小林 千穂)



あなたをずっとおいてる 作・絵 宮西 達也

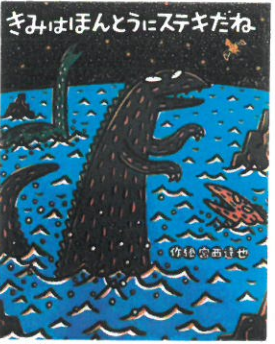
産まれてきた子を見て、自分の多動症はなにか分かったお母さん。手放そうとしてあげ、その子の声と聞いて、自分の赤ちゃんと同じように育てよう!と決めます。お兄ちゃんはこの辺りから泣いて自分で読めなくなっちゃいます。おススメです!! (にじ・瀬谷)



ほしじいたけ ほしはあたけ カエタケにゴようじん 作:石川 基子

シリーズの中の一冊。カエタケ編です!この本にはカエタケ、ひかるきのこしか出ていませんが、他の本には、沢山のきのこが出て来ます。きのこ好きな親子には是非、是非!! 干しいたけのじいさん、はあさんの掛け合いも面白い。いざと言う時には、水にフカリおこし、おこしにフカリおこし。若がえる。若がえった。ほしはあたけが特に面白く (にじ・高橋) オススメの一冊です。

歌のビーズもあるのよ
その都度、バージョンを
変えて読んでみて下さい
子ども大好きです



きみはほんとうにステキだね 作絵 宮西 達也

いじわるできらわれもののティラノサウルスと優しいエラスモサウルスの感動する友情物語です。

(にじ・箱田)

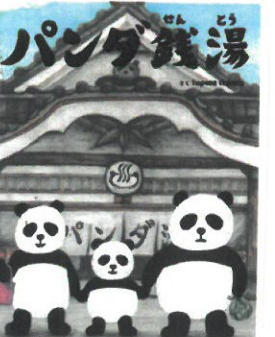


ラヴ・ユー・フォーエバー

ロバート・マンチ 作
乃木 りか 訳
梅田 俊作 絵

親子の愛情のきずなを静かに語り、感動を呼び起こすアメリカの絵本です。読んでいるうちに涙が出てきてしまいます。

(にじ・箱田)



パンダ^{ぱん}銭湯^{せんとう} 。tupera tupera

この絵本は、パンダの知られざる秘密を描いた暴露本です。まさかの展開に驚き、パンダ達の会話にクスッと笑いが込み上げます。

(にじ ・ 味原)



おかあさん だいすきだよ

作・絵 みやにし たつや

ぼくはお母さんが大好きだけど、お母さんは「早くしなさい」「ぐずぐずしないで」「何回言えばわかるの」って、ぼくをしかってばかり。優しくしてくれたら、もっと好きなのに。子どもの気持ちに寄りそった絵本です。

(にじ・阿部 恵)



ねえ、ママ？ 僕のお願い！

作者 つんく♂ 絵 なかがわ みさこ
(詩)

「ねえ、ママ お願いがあるんだ」「なあに？ 今日はいそがしいの」なかがわ お願いを口にしない「僕」にママは やきもき。つい大きな声を出してしまうが「僕」には内緒があった。読んだあと、子どもをぎゅーっとしてあげたくなる絵本です。

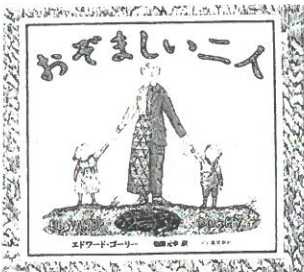
(にじ・阿部 恵)



あおのじかん イガヒロノリ

とにかく絵が美しい。内容を理解できずとも小さい子ども色彩を楽しめるし、大きくなっても抒情的な内容にウットリできる素晴らしい絵本。同じ作者の「エトぶつかんのエス」などもおススメ。

(にじ・澤入)

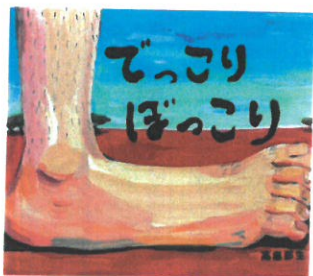


おどましいニニ

エドワード・ゴレイ

趣旨に反して、おどましいが良いのかと出る1冊。鬼エドワード・ゴレイの中でも最も怖い。題名通り おどましい本。大人の絵本として世界でもカルト的人気のある作者。繊細な人や子供には読まないで。でも絵本の世界の興行キエ果ては広く広がります。(にじ・澤入)

でっこり (まっこり) 高島 那生



またたいた人がマラソンを始めると、どんなことが起きるのか？ふむふむ... たまりほど... って、んはわけないだろー(笑)という、ありえない話だけど、親子でハマりまくる(๑)

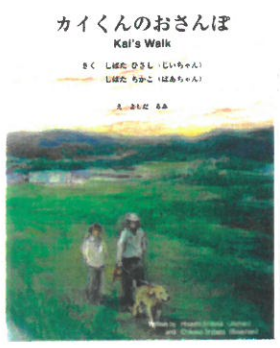
(にじ・鈴木)



(ぱくぱくはんぶん 渡辺鉄太ぶん 南伸坊え)
 おはあまが、大きなケーキをやって、「はんぶんのにしてあげてね」と言っておくれました。その間に、みーんなが「はんぶんつうのにしてながら食べていってしまう。おはあまはカンカンです。でも最後はホッコリ♡
 子ども達の大好きな本、一番読ませたい (にじ・鈴木)



それしかないわけないでしょう ヨシタケシンスケ
 大人はすぐに「これとこれどちらにする?」って聞くけど、他にもこれやあれもあるんだよと子供に読みながら「そうだよね、それしかないわけないよね」と思った本です。育児ではこうしとけばいいと思った時、答えは他にもある。まちがちなんでないかはず。みらいはたくさんあるんだから。(にじ・高田)
 文中の言葉もほっこり鼻がっけられます。



カイくんのおさんぽ さく しばたひつし (いいちやん) え よしたけ るみ (11編!)
 ラブボールのカイちゃんといーちゃんの日常のお話。短編集です。カイくんが失敗しながらも、考え、こうすれば良かったんじゃないかと気付く姿は、子どもを見ているおでほのほめします。英訳付。
 ☆ にじさんにいた、米井さんの高校の恩師の (にじ・富田) 先生が、おでほに書かれたお孫さんの為に書いた作品です。 (幼稚園でも借りられます)



ふくろうくん / アールド・ロベール作 三木卓訳
 ふくろうくんの日常の短編 (5話) 集です。
 <こんもりおやま>では、ベッドに入った自分の足がおやまに見え、とんどん大きくなったらどうしよう...と、何ともほのほめします。
 本もさいので、お家での読み聞かせに。(にじ・富田)

本年度も、絵本同好会へのたくさんのご協力をいただきありがとうございました。

絵本同好会では、園児への読み聞かせ、絵本の修理、紹介会や講師を招いての勉強会(今年度は中止になりましたが、来年度は開催したいです)など、絵本を通して、色々な活動を予定しております。来年度参加を希望される方は、各クラスリーダーまで、ぜひご連絡お待ちしております(*^-~*)

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| クラスリーダー | ほし・田中さん | つき・久保さん |
| | にじ中・木村さん | かぜ中・小関さん |
| | にじ長・澤入さん | かぜ長・鴨志田さん |

